

# 平成28年度東北地方発明表彰について

平成28年10月25日

地方発明表彰は、社団法人発明協会（現公益社団法人発明協会）により大正10年に創設され、各地方において優秀な発明を完成された方々、実施化に尽力された方々、発明等の指導、奨励、育成に貢献された方々を顕彰することにより、発明の奨励・育成を図り、科学技術の向上と地域産業の振興に寄与することを目的として、毎年実施されています。  
今年度は、本県から下記のとおり受賞が決定しました。

	受賞名	受賞者	発明名称	区分	概要
1	一般社団法人 福島県発明協会 会長賞	三菱電機株式会社 コミュニケーション・ネットワーク製作所 品質保証部 大山 将明	監視カメラのズームエクステンダ挿抜技術	特許	本発明は、ズームエクステンダの挿入に伴う倍率変化を電子ズームで補間し、ズームエクステンダの挿入後に電子ズームの倍率を徐々に上げることで、ズームエクステンダ挿抜時に倍率が一気に変わることを防ぎ、監視者にズームエクステンダの挿抜を意識させることなく、スムーズな監視映像を提供することができる。（ズームエクステンダとは、レンズと本体の間に入れ、レンズの倍率を変えるものです）
2	発明奨励賞	有限会社住環境設計室 代表取締役社長 影山 千秋	SP免震基礎工法	特許	本発明は、従来の免震装置が地震時に作用する質量に基づく慣性力とゴムの剪断弾性、ローラー、滑り子の働きにより、免震効果を発揮するのに対し、SP免震基礎工法では建物を支持する鋼管杭の曲げ弾性により免震効果が生まれる。
3	発明奨励賞	株式会社タカワ精密 設計係長 鈴木 鉄雄	名刺入れサイズのフラット靴べら	意匠	本靴べらは、薄さ、軽さ、フィット感を兼ね備えた樹脂製で、未使用時においては、平板形状であるため、名刺入れ（または財布、ポケット）への収納ができる携帯性を備えている。
4	発明奨励賞	株式会社カナメ ルーフシステム事業部 新製品開発部 次長 鈴木 和浩 係長 星 豊男	屋根上設置物の取り付け金具	特許	本発明は、取り付け金具が、回動軸によって、固定部材と載置部材が一体化されているため、屋根材を固定している金具（剣先ボルト）を用いる必要がない。そのため、屋根上設置物の取り付けレイアウトの自由度が高い。

《表彰式》平成28年11月8日（火）14:00から、山形国際ホテルで行われます。（山形市香澄町三丁目4番5号 電話(023-633-1313)）

《問い合わせ先》一般社団法人福島県発明協会（電話 024-959-3351）

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 『地方発明表彰』とは ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

## ■主催

公益社団法人発明協会

文部科学省、特許庁、中小企業庁、日本弁理士会、各経済産業局、担当県（今年度の東北地方の担当県は山形県）

## ■事業の趣旨

各地方における発明の奨励・育成を図り、科学技術の向上と地域産業の振興に寄与することを目的として、大正10年より実施。

全国を8地方に分け、各地方において優秀な発明、考案、意匠を完成された方々、発明等の実施化に尽力された方々、発明等の指導・奨励・育成に貢献された方々の功績を称え顕彰。

## ■表彰

□発明等に関する表彰

・特別賞【文部科学大臣発明奨励賞、特許庁長官奨励賞、中小企業庁長官奨励賞、東北経済産業局長賞、発明協会会長奨励賞、日本弁理士会会長奨励賞】

・県発明協会会長賞

・発明奨励賞

□発明奨励に関する表彰

・奨励功労賞：発明協会事業を通じ、発明の指導、奨励、育成に多年にわたり尽力し、顕著な功績のある方に贈呈

一般社団法人 福島県発明協会  
電話 024-959-3351